

コダテル 施設概要資料

コダテルについて

みんなで企てる、ヒミツキチ

コダテルは利用する人たちが、さまざまな発想で
おもしろい使い方ができる**会員制のヒミツキチ**です。

- 「人をソダテル（育てる）」
- 「人をテラス（=テル・照らす）」
- 「人と人が集ってなにかをクワダテル（企てる）」
- 「その場所が、ソダッテイク（育っていく）」
- 「コダテ（戸建て：ひとつ屋根の下で）」
- 「コダワル（拘っていく）」
- 「ここ」から「企てる」（コ+ダテル）」
- 「子が立てる」（コダテ）」
- 「CO」=みんなが力を合わせる、共同という意味



カラーニングスペース

何かを学びたい、という気持ちを応援するスペースです。学校や会社で教えられる知識ではなく、生きるための学びが中心。これからの働き方や、生き方を考えるきっかけになるような知識や経験を身につける学びのプログラムを企画していきます。子どもと大人の境界線をあいまいに、つながりを意識したスペースです。



コワーキングスペース

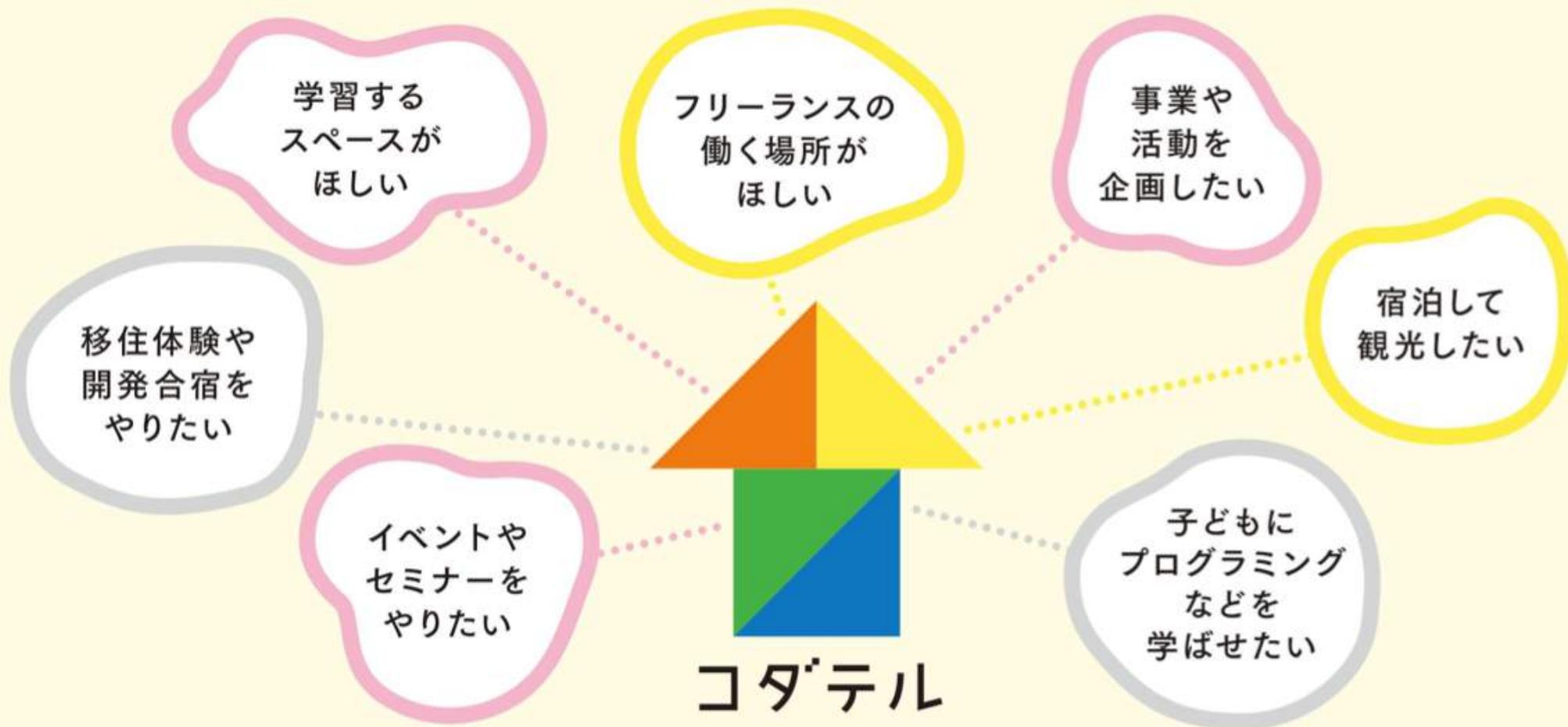
フリーランスをはじめ、副業(複業)やパラレルワークなど、多様な働き方に対応するワーキングスペースを提供。仕事の打ち合わせや商談にも利用でき、それぞれの利用者の知識や経験、仕事を共有することも可能です。また、コラボレーションや新しい事業の起ち上げなど、人と人をつなぐ空間的役割を担います。



コラボスペース

八幡浜の外から訪れる人と、地元の人をつなぐ拠点。イベントを開催することはもちろん、宿泊機能を持たせることで、幅広い利用が可能です。八幡浜周辺の着地型観光、開発合宿、移住体験など、地域活性化につながる企てが生まれる場所として活用することもできます。

コダテルの利用シーン（一例）



コダテルの施設・設備

コダテルの正面入口



24時間開閉可能なスマートロックを採用



フリーアドレスのオープンスペース（1階）

全12席

1階は交流したい時（アウトプット）に特にオススメです。



※座席席はフリーアドレスになっていますので、お好きな席にお座り下さい（原則お一人1席まで）。

※「予約席」となっている席は利用できません。

※各席での飲食（持込も可）は可能です。

フリーアドレスの集中スペース（2階）

全8席

2階は集中したい時（インプット）に特にオススメです。



- ※座席席はフリーアドレスになっていますので、お好きな席にお座り下さい（原則お一人1席まで）。
- ※「予約席」となっている席は利用できません。
- ※各席での飲食（持込も可）は可能です。
- ※宿泊・貸切利用の場合は利用できない時間帯があります。

自炊・各種パーティも可能（1階：キッチン）

座卓（標準4席）

飲食やパーティをしたい時に特にオススメです。



- ※「予約席」となっている場合は利用できません。
- ※調味料・食材などで、名札がないものは自由に利用下さい。

Wi-Fi無制限無料



※無料でWi-Fiを利用できます。
※定期的にパスワードが変わります。

ドリンク・フードコーナー



※無人販売ですので、硬貨をBOXに入れてください。
※館内での軽飲食は可能です。（大がかりなものは、キッチンをご使用下さい）

複合機・シュレッダー



- ※印刷・コピー・スキャン・FAXの利用ができます。
- ※会員の方は、翌月の口座振替に合算して請求になります。
- ※ゲストの方は、利用時のお支払になります。

ラミネーター・文房具セット



マジックセット②／ホッチキス①／両面テープ①
のり①／はさみ①／カッター①／パンチ① など

A 3サイズまで対応。
ラミネートフィルムは、A 4とA 3があります。

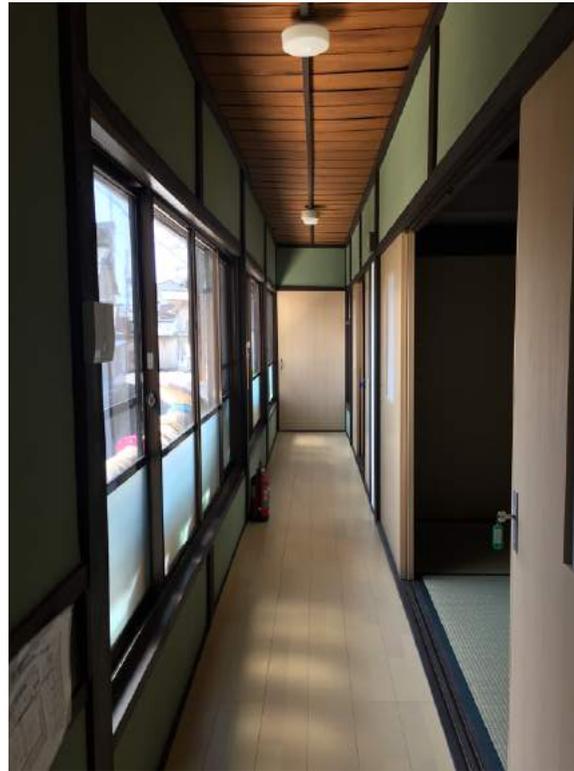
※ラミネーターの用紙は有料。
※フィルム持込の場合の利用料金は無料です。
※文房具の使用は無料です。

モニター・スクリーン・プロジェクター・ホワイトボード



※先着順になります。
※持ち出しはできません。

2階は宿泊施設（和室8畳2部屋）



※簡易宿所業として許可を受けている施設になります。
※事前の予約が必要です。

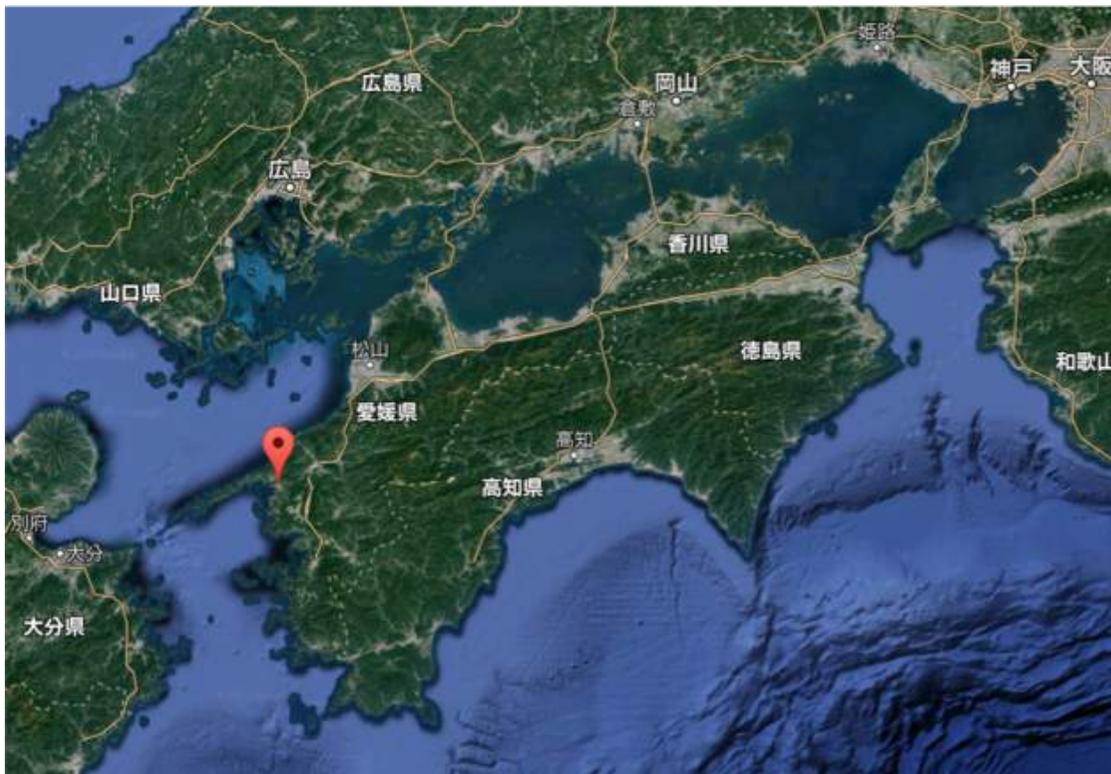
洗面所・お風呂



※お風呂は宿泊する場合に利用できます。
※ゲストでシャワーのみ利用の場合は、別途受付に申し出てください（有料）。

コダテルの周辺環境

コダテルのある八幡浜①



愛媛県八幡浜市は、四国の南西部にある佐田岬半島の付け根に位置し、西は宇和海、北は瀬戸内海に面しています。丘陵地が多く、海はリアス式海岸が続き、温暖で風光明媚なところです。

コダテルのある八幡浜②



農業は、急傾斜地を利用した柑橘栽培が盛んで、「日の丸」、「真穴」等ブランドみかんの産地です。太陽の直射光、海からの反射光、段々畑の石段の輻射熱の「三つの太陽」を浴びて育ったみかんの美味しさはひとしおです。

コダテルのある八幡浜③



漁業も盛んで、とりわけ有名なのは、四国一の規模を誇る魚市場です。
八幡浜港は天然の良港として栄え、中型トロール船団の基地となっており、四季折々のたくさんの種類の魚が水揚げされ、早朝の活気にあふれた市場風景と魚市場に隣接した「八幡浜みなと」内にある「どーや市場」は、毎日大勢のお客さんでにぎわい市の名物となっています。

コダテルのある八幡浜④



この他、近年メディアにも取り上げられている「八幡浜ちゃんぽん」は、長崎などの麺文化を、八幡浜風に「ちゃんぽん」にして生まれた食べ物です。

長崎のちゃんぽんは、豚骨ベースで白濁した濃厚なスープであるのに対し、八幡浜ちゃんぽんは、鶏がら・鰹・昆布などでだしを取った黄金色のスープで、あっさり風味が特徴です。古くから八幡浜の「ソウルフード」として市民に愛され続けています。

コダテルのある八幡浜⑤



八幡浜市にある唯一の有人島「大島」は、大小5つの島（栗ノ小島、大島、三王島、地大島、貝付小島）を総称して「大島」と呼ばれています。人口約230人の大島は、どこか懐かしいゆっくりとした時間の流れるところです。現在、島民や観光客の賑わいと憩いの空間づくりを行うため、大島交流拠点施設（仮称）開設の準備をしており、平成30年7月開設の予定です。

コダテルのある八幡浜⑥

歴史を遡ると、八幡浜市は、特に「伊予の大阪」と呼ばれた時期（明治10年～大正4年頃）は、海運・商業活動により交易の拠点として繁栄し、愛媛県の近代化に貢献をしていました。

<主な功績>



愛媛県初の銀行



四国初の紡績業



二宮忠八



打瀬舟

- ・ 1878(明治11)年1月9日 西宇和郡川之石浦(現保内町川之石)に第二十九国立銀行(後の伊予銀行)が設立。愛媛県最初の銀行(四国で2番目)。
- ・ 宇和紡績会社は、1887(明治20)年、四国初の紡績業として保内町川之石に設立。後に白石紡績に改称。後に、東洋紡績に吸収合併。
- ・ 1889(明治22)年12月18日、川之石の宇和紡績会社において、四国最初の電灯を点灯。
- ・ 1891年(明治24)年4月29日、日本初のプロペラ飛行実験を二宮忠八が成功。
- ・ 1912(明治45)年7月19日に住吉丸という「打瀬船」で川之石港を出発、米国サンディエゴ市北郊のフラットロック海岸に到着。日本人が個人の船で自主的に成し遂げた最初の太平洋帆走横断。

コダテルのある八幡浜⑦ (アクセス)



みなとまちとして栄えてきた八幡浜市。今も八幡浜港は、年間40万人近い人を運ぶ、対九州のフェリー基地として重要な拠点となっています。2つのフェリー会社運行するが九州（大分県臼杵市・別府市）との航路は1日20往復もあります。また、松山市内までの距離も、車で松山市内まで約60分（松山自動車道利用）、JR利用で松山駅まで約45分（八幡浜駅から特急列車利用）です。さらに、東京・大阪・名古屋を結ぶ高速バスの発着地になっていますので、寝ていれば八幡浜に着くというアクセス状況にあります。

コダテルの目の前は海



コダテルの目の前は海。八幡浜港が一望できる、ロケーションが抜群の場所にあります。天気の良い日は、外を眺めながらボーッとできる、ほんとうに気持ちの良いところです。釣りもできます。

周辺にはいやしのスポットが多数



「えひめいやしの南予博2016」を契機に、いやしの体験ができるプログラムが多数誕生。コダテル周辺には非日常を楽しめる体験がたくさんあります。

みんなで企てる、ヒミツキチ



コダテル

CODATERU

